

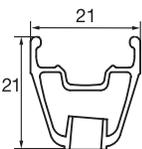
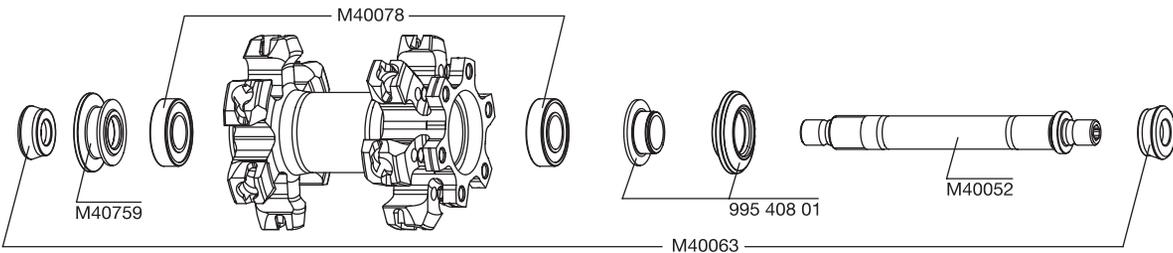
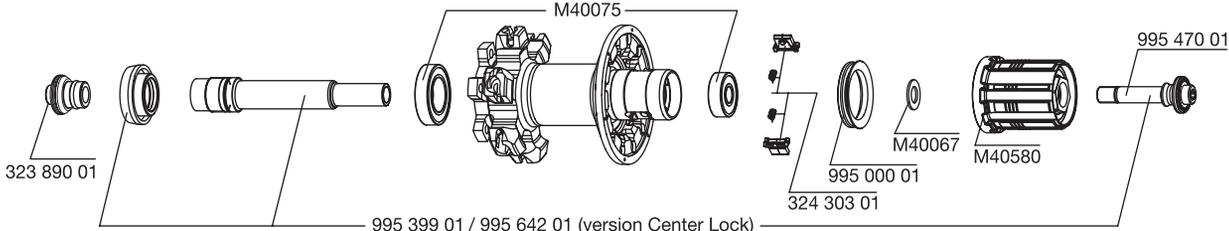
CROSSMAX™ SLR DISC <クロスマックス SLR ディスク>

用法：ディスクブレーキを搭載したクロスカンントリー用 MTB 専用です。その他の使用（タンデム、シクロ・クロスバイク、クロスマウンテン、ロードバイク、フリーライド、ダウンヒルバイク等）による故障は、ユーザーの責任であり、マヴィックによる保証の対象外となります。

ホイール重量（クイックリリースを除く）：
インターナショナル センターロック
スタガード ロック
フロント：690 g 685 g
リア：840 g 835 g

ホイールのリファレンス No.（インターナショナルスタンダード）：
フロント：995 285 10
リア：995 286 13
ペア：995 287 14

ホイールのリファレンス No.（センターロック）：
フロント：995 291 10
リア：995 292 13
ペア：995 293 14

リム	リファレンス No.： フロント：995 375 10 リア：995 375 13	推奨タイヤ幅およびタイヤ圧  Ø 26 のみ ETRTO 559 x 17 および UST チューブレス対応 推奨タイヤ幅：1.0 ~ 2.1  推奨タイヤ圧： p. 17 を参照
リム幅 	バルブ穴 Ø  Ø：6.5 mm 長さ：≥ 32 mm フロントリムを交換するとき： 1. バルブ穴を手にして目印の点がバルブ穴の左にくるようにします。 2. バルブ穴の右の最初の穴に通したスポークがディスク側に差し込まれ、ノンブレーキングスポークになるようにします。 リアリムを交換するとき： 1. バルブ穴を手にして 2 つの目印の点がバルブ穴の右にくるようにします。 2. バルブ穴の右の最初の穴に通したスポークをフリーホイール側の、印のついたハブの穴に差し込みます。	UST チューブレスタイヤ装着の際は必ず、UST ユーザーガイドの指示のとおりにより作業を行ってください。石けん水でタイヤビードとリムを濡らし、タイヤの 2 本のビードがリム中央の溝にてバルブの根本を挟む正しい位置にあることを確認した後、ビードが固定されるまで、タイヤに空気を勢いよく入れます。
ハブ	メンテナンス： クリーニングは乾いた布で、または石けんと水で行ってください。高水圧での洗浄は避けてください。	
		
		
ホイールの組み立て	リファレンス No. および長さ フロント：995 376 01、長さ 261 mm (12 本、インテグレートッドニップル) リアフリーホイール側：995 377 01、長さ 248 mm (12 本、インテグレートッドニップル) リア反フリーホイール側：995 378 01、長さ 263 mm (12 本、インテグレートッドニップル)	
特徴： ブラック (1 本はコスメティックスポーク)、ウルトラブレード、ジラル製 M7 アルミニウム付きストレートプルスポーク (セルフロック)	スポーク取り： フロント：2 本組み (両側) リア：インバルス 	テンション： フロント：110 ~ 145 kg リアフリーホイール側：115 ~ 150 kg
アクセサリ	ホイールと同梱の付属品： メンテナンス	
<ul style="list-style-type: none"> • BX 601 フロント用チタニウム製クイックリリース 995 388 01 • BX 601 リア用チタニウム製クイックリリース 995 389 01 • ホイールバッグ • UST バルブ 995 282 01 • ホイールマグネット M40540 (フロントホイールに付属) • M7 ニップルレンチ M40494 (リアホイールに付属) • エアロダイナミックスポーク用レンチ M40567 (リアホイールに付属) • 遊び調整ハブレンチ M40123 (リアホイールに付属) • 取扱説明書 / 保証書 	フロントアクスルとベアリングの交換 p. 19 を参照 リアアクスルの交換 p. 20 を参照 フリーホイールメカニズムのメンテナンスと交換 p. 21 を参照 リアベアリングの交換 2003 年 TM の p. 22 を参照 スポークの交換 2003 年 TM の p. 24 を参照 フロントリムの交換 p. 22 を参照 リアリムの交換 2006 年 TM の p. 17 を参照 上記の情報を調べるには www.tech-mavic.com サイトをご覧ください。	